トピックス TOPICS

市の話題

子育て関連の記事にはダイトンが付いているよ!

大東市コミュニティバスの車両ラッピングデザイン決定 7月中旬から新たなデザインで運行します

車両3台のうち、2台を入れ替えるため、投票数の多かった2案を導入します。運行開始は7月中旬の予定です。たくさんのご応募ありがとうございました。

虹

菊

問交通政策課☎870・9667

ごみ分別アプリを配信開始

「次の収集日はいつ?」「フライパンはどの区分?」「収集日にごみを出し忘れた」などの時のために、スマートフォン用のごみ分別アプリを6月下旬から配信を開始しています。ぜひご活用ください。

起動画面

●**対応端末**＝iOS（version 5.1.1以降）またはAndroid（version 2.3以降）を搭載したスマートフォンやタブレット端末 ●**主な機能**＝設定した地域の収集日をカレンダーに表示。収集日の前日と当日にアラートで通知。ごみの品名から収集区分を検索できるごみ分別辞典。種類ごとにごみの出し方を解説 ●**ダウンロード方法**＝次の二次元コードを読み取るか、App Store、Google Playで「大東市 ごみ」と検索してください

iPhone

Android

問環境課☎870・9265

受動喫煙防止策が強化されます

受動喫煙の防止を図るため、多数の人が利用する施設などの種類に応じ、一定の場所を除き喫煙を禁止する健康増進法の一部を改正する法律が施行されます。

時来年4月1日から全面施行（7月1日から一部施行） ●**主な変更点**＝①学校や病院、児童福祉施設、行政機関の庁舎など：7月から敷地内禁煙（特定屋外喫煙場所の設置は可）②オフィス・事業所、飲食店：来年4月から原則屋内禁煙（専用の喫煙室でのみ喫煙可）

さらに府は、3月に「大阪府受動喫煙防止条例」を制定し、①は来年4月1日から、特定屋外喫煙場所の設置も認めないことになります（努力義務）。

詳しくは府ホームページをご覧ください。

問地域保健課☎874・9500

大東市プレミアム付商品券を発行します

消費税率の引き上げによる住民税非課税世帯・子育て世帯の消費に与える影響の緩和を目的として、市内の取扱店で使える「大東市プレミアム付商品券」を発行します。

内1冊5千円（500円券10枚）を4千円で販売。1人5冊まで 対①今年度住民税非課税者（住民税課税者と生計同一の配偶者・扶養親族などを除く）②平成28年4月2日～令和元年9月30日に生まれた子が属する世帯の世帯主 ●**案内の送付**＝①7月末から②9月末および10月末 ●**利用期間**＝10月1日～来年2月29日

問産業振興課☎870・4013

大東市プレミアム付商品券 取扱店募集！

対市内に店舗・事業所があり、市民を対象に商品・飲食・サービスを提供できる事業者（一部対象外商品などあり）

申問7月31日午後5時までに「取扱店登録申請書兼誓約書」（大東商工会議所ホームページでダウンロード可）を郵送、ファクスか持参で大東商工会議所☎871・6511 FAX871・0330

消費生活センターの開庁日時を変更します

7月1日から、消費生活センターの開庁日時を変更します。

時月～金曜日（水曜日、祝日、年末年始を除く）午前9時～正午・午後0時45分～5時

問生活安全課☎870・4010

開かれた市政を推進するために

市では、市民の知る権利の保障と市の説明責任を目的とした情報公開制度と、市が持っている個人情報の適正な

記号の見方 時とき 所ところ 内内容 講講師 出出演 対対象 定定員 ¥費用 無無料 持持ち物 整整理券配布・チケット販売 他その他 申申し込み先 問問い合わせ先 ✉メールアドレス 保一時保育あり（原則有料、申込要。詳細はお問い合わせください）

取り扱いに関する個人情報保護制度を実施しており、平成30年度の運用状況についての概要を報告します。

《情報公開制度》

皆さんとの共有の財産である、市が持っている情報を公開する制度です。情報を公開することで、皆さんと市が情報を共有し合い、市民参加および市民主体型の市をめざします。

●情報公開請求

情報公開制度に基づく公開請求は169件ありました。

情報公開請求の処理状況

・全部公開52件（31％）
・部分公開79件（47％）
・非公開28件（16％）
・取り下げなど10件（6％）

請求内容

・地方創生局関係20件（12％）
・政策推進部関係23件（14％）
・総務部関係51件（30％）
・市民生活部関係26件（15％）
・福祉・子ども部関係9件（5％）
・街づくり部関係17件（10％）
・その他23件（14％）

《個人情報保護制度》

市が持っている情報の中に含まれている、皆さんに関する情報を保護しようとする制度です。

自分に関する情報を知りたいときは、開示の請求をすることができます。また、市が持っている情報に事実の誤りがあるときは、利用停止および訂正などの請求をすることができます。

●個人情報の開示、利用停止および訂正などの請求

個人情報保護制度に基づく開示の請求は、24件ありました。なお、利用停止および訂正などの請求はありませんでした。

個人情報開示請求の処理状況

・全部開示7件（29％）
・部分開示17件（71％）
・非開示0件（0％）
・取り下げ0件（0％）

制度の運用状況に関する詳しい内容は、市民情報コーナーや市のホームページに掲載している「運用状況報告書」をご覧ください。これらの制度をより多くの人々に利用していただき、皆さんと市との信頼関係を深め、開かれた市政を推進していきます。

《市民情報コーナー》

制度の窓口として、市役所1階に設置しています。暮らしのガイドブックや防災マップ、施設案内のパンフレット、総合計画書、予算書などの市に関する資料をそろえているほか、市刊行物の販売やコピー・ファクスサービス（有料）も行っていますので、ぜひご利用ください。

問総務課☎870・0415

広報誌・市ホームページに広告を出しませんか

市では、自主財源を確保するとともに、市民への生活情報の提供を図るため、事業所や自営業者などから広告を募集し、広報「だいとう」と市ホームページに掲載（有料）します。広告掲載については、市で定めた要綱などにより一定の基準を設けています。

●広報「だいとう」＝約5万5千部、市内各世帯に配布。誌面下段に掲載。1枠当たり縦55㎜×横90㎜。2枠分を1枠としての使用も可

●市ホームページ＝トップページは年間約35万件のアクセス数。トップページ下部に掲載。縦60ピクセル×横150ピクセル。JPEG形式またはGIF形式（GIFアニメーションは不可）

掲載料など詳しくは、広告取扱業者にお問い合わせください。

申問㈱ホープ☎092・716・1404

おめでとうございます

春の叙勲

地方自治功労（元 大東市議会議員）
旭日小綬章
川口　志郎　75歳　野崎1丁目

教育功労（元 公立小学校長）
瑞宝双光章
西村　隆　87歳　氷野1丁目

統計調査功労（元 各種統計調査員）
瑞宝単光章
中本　桂子　72歳　新田本町

危険業務従事者叙勲

消防功労（元 大阪府守口市門真市消防組合消防監）
瑞宝双光章
奥田　修次　66歳　寺川4丁目

消防功労（元 大阪府枚方寝屋川消防組合消防監）
瑞宝双光章
山本　秀行　65歳　緑が丘1丁目

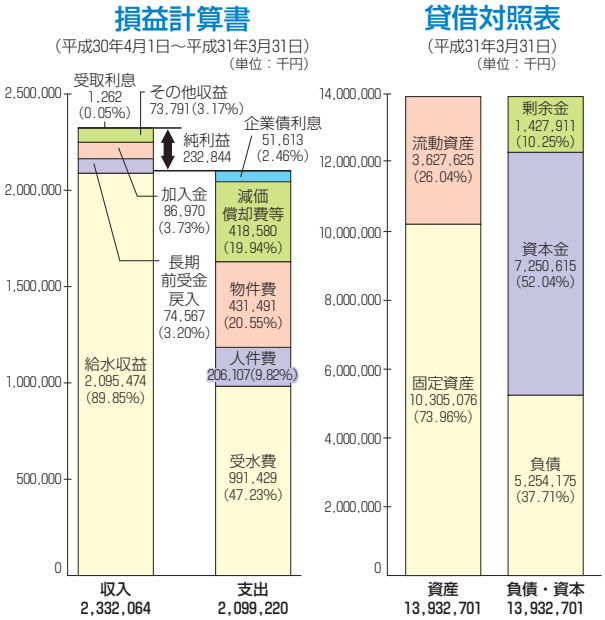
春の褒章

更生保護功績（現 保護司）
藍綬褒章
柴﨑　勝美　77歳　北条1丁目

上下水道局からのお知らせ

水道事業の業務状況

平成30年度は、前年度と比較して給水人口が800人減少する一方で、給水戸数は284戸増加し、年間総配水量は前年度と比較して約14万㎥（1.0%）増加しました。



収入計　支出計　純利益

2,332,064千円－ 2,099,220千円 ＝ **232,844千円**

平成30年度の経営状況について、まず収入面では、給水収益は減少しましたが、加入金の増加などにより、収入合計23億3,206万円となり、前年度決算額に比べて2,436万円（1.1%）の増となりました。

支出面では、受水単価が下がったことにより受水費は減少しましたが、資産減耗費の増加により、支出合計20億9,922万円となり、前年度決算額に比べて1,737万円（0.8%）の増となりました。

これにより、平成30年度決算は2億3,284万円の純利益を計上することとなりました。

建設改良事業については、平成30年度から新たに管路更新事業に取り組んでおり1,022㍍の更新を行いました。

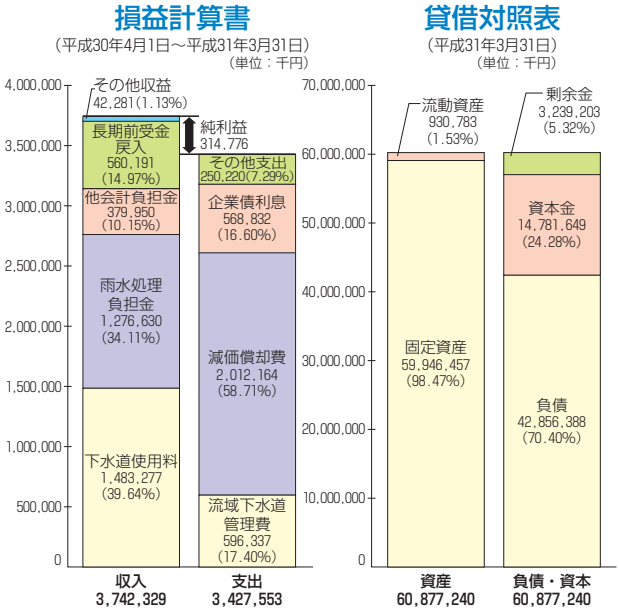
今後も、より一層の効率化と経費節減などを図り、市民の皆さんへの安定給水の推進に努めてまいります。

水道事業業務表（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

	平成30年度	前年度比
給水区域内総人口	120,799人	△800人
給水人口	120,791人	△800人
給水戸数	56,651戸	284戸
普及率	99.9%	—
年間総配水量	13,815,045㎥（100%）	143,532㎥
企業団水道受水分	13,636,850㎥（98.7%）	61,349㎥
大阪市営水道受水分	178,195㎥（1.3%）	82,183㎥

下水道事業の業務状況

損益計算書について、収入の主なものは下水道使用料（汚れた水をきれいにするための費用を、利用者である皆さんに負担していただくもの）と雨水処理負担金（浸水などの被害を防ぐため、市域から雨水を排除するために必要な費用を市に負担してもらうもの）です。



収入計　支出計　純利益

3,742,329千円－ 3,427,553千円 ＝ **314,776千円**

下水道使用料は前年度決算額に比べて1,474万円（1.0%）増の14億8,328万円となりました。収入の合計が前年度比0.3%減の37億4,233万円となり、平成30年度決算は3億1,478万円の純利益を計上することとなりました。

次に貸借対照表について、負債のうち主なものは企業債（下水道管や施設の整備を行う資金として国などから借り入れるお金）ですが、平成30年度は返済の結果、企業債残高が14億5,115万円の減となりました。

下水道事業では一層の経営合理化を図りながら、今後も皆さんの安心・安全・快適な生活環境を維持するべく、施設の老朽化・耐震対策・浸水被害軽減に取り組んでまいります。

下水道事業業務表（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

	平成30年度	前年度比
処理区域内人口	119,217人	△746人
普及率	98.9%	0.03%
水洗済人口	116,171人	△633人
水洗化率	97.44%	0.07%
水洗済戸数	54,466戸	350戸
管渠総延長	264,157.82m	418.63m
公共下水道実処理面積	1,197.11ha	1.62ha

（用語説明） 損益計算書は1年間にどれだけの利益または損失が生じたかを表したものです。貸借対照表は年度末の財政状態を示したもので、事業運営で得た「資産」、事業運営のために必要とした借入金などの「負債」、事業運営における元手を意味する「資本」で構成されています。

問上下水道局総務課☎871・1191

記号の見方 時とき 所ところ 内内容 講講師 出出演 対対象 定定員 ¥費用 無無料 持持ち物 券整理券配布・チケット販売 他その他 申申し込み先 問問い合わせ先 ✉メールアドレス 保一時保育あり（原則有料、申込要。詳細はお問い合わせください）